

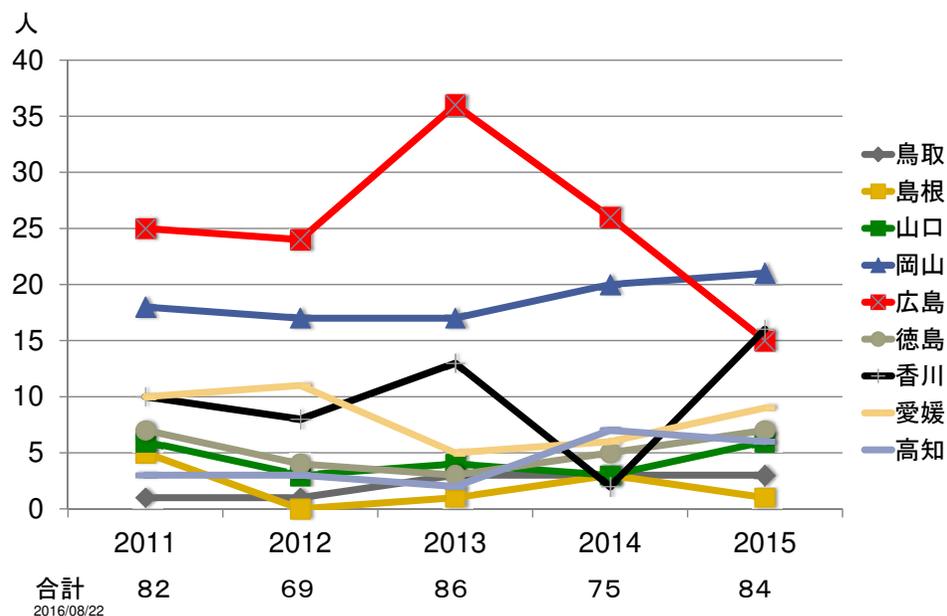
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究班 中国四国ブロックのHIV医療体制整備

広島大学病院 輸血部/エイズ医療対策室
藤井輝久

中国四国の現状

2016/08/22

近5年のHIV/AIDS新規感染者・患者報告数



2014・15年報告上位の自治体

a HIV感染者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	364	1 東京都	2.718
2 大阪府	168	2 大阪府	1.901
3 愛知県	62	3 沖縄県	1.196
4 神奈川県	54	4 岡山県	0.884
5 北海道	35	5 愛知県	0.832
6 千葉県	32	6 徳島県	0.785
7 福岡県	30	7 奈良県	0.727
8 埼玉県	22	8 宮崎県	0.718
9 静岡県	21	9 香川県	0.714
9 兵庫県	21	10 岐阜県	0.686

b AIDS患者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	71	1 香川県	0.917
2 大阪府	53	2 沖縄県	0.704
3 愛知県	43	3 高知県	0.678
4 神奈川県	33	4 宮崎県	0.628
5 福岡県	27	5 大阪府	0.600
6 千葉県	22	6 愛知県	0.577
7 埼玉県	13	7 福岡県	0.530
8 北海道	12	8 東京都	0.530
9 岐阜県	10	9 岐阜県	0.490
9 広島県	10	10 滋賀県	0.424
9 沖縄県	10		

a HIV感染者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	410	1 東京都	3.083
2 大阪府	156	2 大阪府	1.763
3 神奈川県	68	3 沖縄県	1.625
4 愛知県	67	4 福岡県	0.904
5 福岡県	46	5 愛知県	0.900
6 千葉県	36	6 石川県	0.777
7 埼玉県	24	7 大分県	0.764
8 兵庫県	23	8 神奈川県	0.749
9 沖縄県	23	9 宮崎県	0.714
10 北海道	19	10 群馬県	0.706

b AIDS患者上位自治体

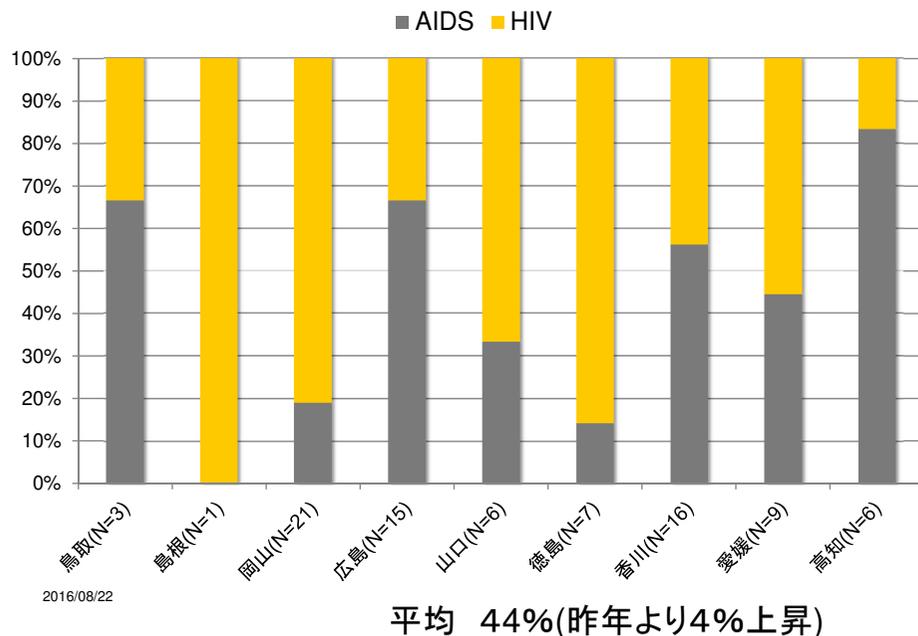
自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	96	1 沖縄県	0.848
2 大阪府	53	2 福井県	0.755
3 愛知県	32	3 東京都	0.722
4 神奈川県	29	4 大阪府	0.599
5 福岡県	24	5 岐阜県	0.536
6 埼玉県	23	6 鳥取県	0.519
7 千葉県	21	7 栃木県	0.504
8 沖縄県	12	8 福岡県	0.472
9 茨城県	11	9 宮崎県	0.446
10 岐阜県	11	10 奈良県	0.434
10 兵庫県	11		

2016/08/22

2015年

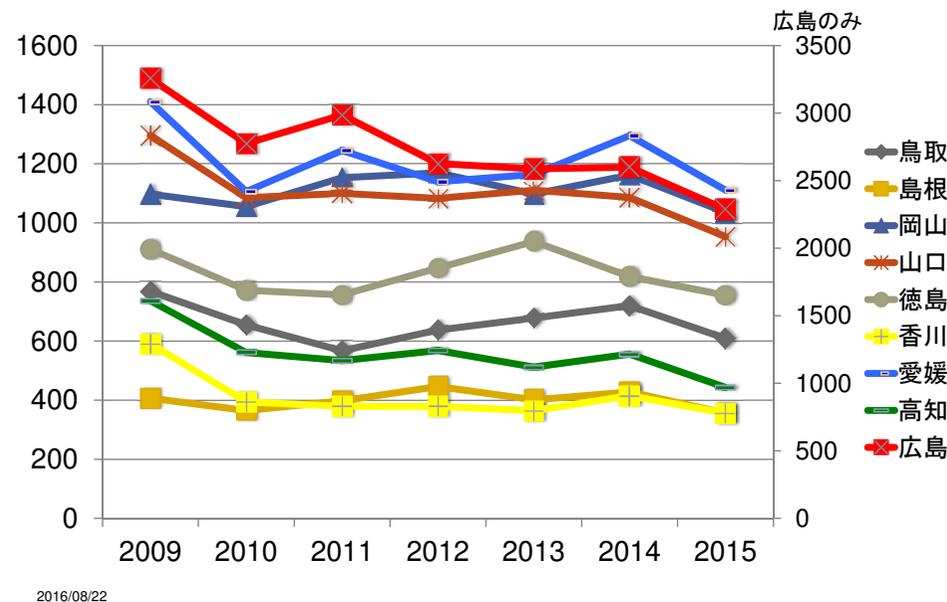
2014年

2015年の新規報告例におけるHIV/AIDSの比率 (いきなりエイズ率)



5

保健所等における検査件数



6

保健所等におけるHIV抗体検査件数の減少に関する考察

- 「無料匿名」であるが、予約制、平日昼間が多いので、受検できない。
- 一般市民(未感染者)の意識は、マスコミの影響を受けやすい。
- “いきなりエイズ率”が高い要因の一つと考えられる。
- エイズは有症状であり、病院で診断(検査)される。
- 拠点病院を含めた地域の“HIV抗体検査数”は増加していないか？
- HIV感染と診断する場所は保健所→医院・病院へシフトしているのではないか？

2016/08/22

7

今年度の計画 (ブロック拠点病院として)

2016/08/22

8

今年度の計画

1. 医療者・ケア担当者向け研修

- 1) 各職種別研修会・会議
- 2) 出前研修→HP等でアナウンス(後述)
- 3) 県と課題克服班(白阪班)との共同で行っている研修会

2. 受診継続支援を目的としたスマホ用アプリ作成

- 1) 風邪など他院受診した際処方された薬に対するQ&A
- 2) 自立支援医療の申請, 更新に関するQ&A
- 3) 服薬支援コンテンツ →服薬の記録、アラーム機能
- 4) 受診支援コンテンツ →アラーム機能

iphone β版を作成し、現在試用中

3. 薬害HIV感染者検査入院(新規)

- ・ 薬害HIV感染者は、“血友病”“C型肝炎”にも罹患しており、HIV感染症の治療・ケアのみでは真の救済になっていない。
- ・ 年1回広島大学病院の各専門医が評価し、かつその結果を患者・主治医へ開示することにより、日常診療に役立てていただく。

2016/08/22

9

医療者・ケア提供者向けの研修会

職種	日付	参加者数
医師 (拠点病院・非専門病院勤務者)	平成28年9月18日(日)	8
薬剤師 (拠点病院・門前薬局勤務者)	平成28年7月30日(土)・31日(日)	38
看護師 (拠点病院勤務者)	平成28年6月8日(水)・9日(木) & 7月6日(水)・7日(木) (初心者向けコース →今年度はアドバンスコースは実施しない)	15&12
心理職(初心者向け)	平成28年10月8日(土)	未定
心理職・福祉職合同 (上級者向け、拠点病院勤務または派遣カウンセラー対象)	平成28年7月30日(土)・31日(日) & 平成29年1月21日(土)・22日(日)	7&未定
福祉職 (拠点病院・非専門施設勤務者)	平成28年8月27日(土)・28日(日)岡山市で開催	21
医師・看護師 (四国拠点病院・地域の医院・病院)	平成28年9月4日(日)高知市で開催	-
全職種(中核拠点病院スタッフ)	平成29年2月25日(土)・26日(日)下関市で開催	未定

2016/08/22

10

非専門施設に正しい知識を！ (出前研修)

今までの出前研修は、「HIV感染者・患者を診療している」医療機関に対して、セカンドオピニオンを行う趣旨が強かった.....

対象医療機関を以下の通りに変更(対象地域は中国四国全域)

- ・ 病院、医院(エイズ拠点病院は除く)
- ・ 訪問看護ステーション、透析施設
- ・ 介護福祉施設、居宅サービス事務所
- ・ 障害者福祉施設、障害者福祉サービス事務所

講師は基本医師1人で1時間で終了

講師への謝礼や交通費は不要(つまり無料！！)



<http://www.aids-chushi.or.jp/care/kenshu/yoko.pdf>から
用紙をダウンロードして、FAXにて申し込み

16/06/02

受診中断・服薬中断をしないために..... (受診継続支援あぷり:せるまね)

・ 処方薬の管理

処方薬を登録し、内服後に記録をすることで飲み忘れを防止。アラーム機能搭載。登録薬の副作用、禁忌薬などの情報も掲載

・ 診察スケジュール管理

受診日・診療科を登録し、アラーム機能で前日と当日にお知らせ。

・ 自立支援医療の管理

更新忘れがないよう更新期限を入力しておくことで、更新期限の1ヶ月前、2週間前、当日の朝8時にアラーム。申請方法も掲載

2016/08/22

12

薬害HIV感染者検査入院要綱(案)

- 1)対象:中国四国内に在住する薬害HIV感染患者。
- 2)期間:平成28年12月以降、木～金曜日の1泊2日血液内科入院として行う。
- 3)対応診療科:血液内科、肝臓内科、リハビリテーション科、歯科、看護部、診療支援部(放射線部門、歯科衛生士部門)、エイズ医療対策室
- 4)内容:
 - ・採血による血液学的評価(CD4、VL(HIV,HCV)、肝・腎機能、脂質・代謝など)、検尿、関節レントゲン(必要なら関節エコー)、歯科的評価、骨塩定量、上腹部MRI or CT、腹部エコー、GIF
 - ・面談(看護師、心理士、福祉士による)、ピアカウンセリングなど
- 5)入院は予約制として、希望日を約1ヶ月前までに“エイズ医療対策室”へFAXにて申し込む。入院日が決定したら、「事前問診票」を入院のしおり等と共に患者へ郵送する。

2016/08/22

13

その他(共催、協力など)

- HIV抗体検査・相談従事者向け研修
 - 保健師、保健所職員を対象としたカウンセリング研修会
- 開業歯科医向け研修会
 - 歯科保存科、県歯科医師会などと共同で年1回
- 市健康相談担当医のための研修
 - 年1回広島市医師会主催の研修に協力
- イベント検査・相談
 - 広島市主催、県共催。6月と12月
- 県医師会主催のHIV講習会
- もちろん、今まで通り(ご依頼があれば)拠点病院へ出向して研修や相談に応じます。

2016/08/22

14